

月・考査等	学科名	学年	教科	科目	単位数	教科書	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	普通科	1	地理・歴史	歴史総合	2	歴史総合 近代から現代へ (山川出版社)				
科目の目標		近現代史を中心とする世界の歴史を初資料に基づき地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解させる。現代の諸課題を歴史的観点から考察させることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。								
単元名	指導内容	評価規準			評価方法	補助教材	指導上の改善点など			
		知識・技能【知】	思考・判断・表現【思】	主体的に学習に取り組む態度【態】						
4	諸地域世界の形成	東アジア、南アジア、東南アジア、西アジア、ヨーロッパの各地域の風土、民族、宗教等を理解する。	・中国の初王朝と皇帝による支配について理解する。 ・オリエント文明と周辺の大帝国の興亡を理解している。	・中国を中心とする朝貢貿易による国際秩序のあり方と、ヨーロッパの自由貿易の考え方の相違点について考察する。	それぞれの地域で王朝が果たしてきた歴史的な役割を見出そうとしている。	ノート レポート 白地図で基本的な地形を把握する。 DVDの感想	新詳歴史総合(浜島書店) DVD「世界遺産」	◎	◎	○
5	I 近代化と私たち 1 結びつく世界 2 近代ヨーロッパ・アメリカ世界の成立	・16世紀におけるアジア各地の対帝国の繁栄と、ヨーロッパ諸国のアジア交易への進出を理解させる。 ・ヨーロッパで成立した主権国家体制と各国の国家の特徴について理解する。	・アジアの諸帝国の政治と社会にふれ、この時期に安定した支配と経済の繁栄を背景に、文化も黄金時代を迎えたことを理解する。 ・イギリスで産業革命が起こった背景や社会の変化に着目、資本主義社会の問題点を説明することができる。	・アジア各地に成立した大帝国の比較し、その特徴を考察し、表現している。 ・ヨーロッパ人の海外進出によってアメリカ大陸とアフリカ大陸にもたらされた影響を考察する。	・アジアの国々を結んでいた貿易のあり方について追求しようとする。 ・「大航海時代」の結果として生まれた「世界の一体化」=現代のグローバル化の共通点と相違点を見出そうとしている。	白地図で、大航海時代の航路の記入。 香料地球儀 グループ協議 ワークノート ノート		○	◎	○
中間考査										
	3 明治維新と日本の立憲体制	・大政奉還の上表以降、明治新政府が成立していった経緯を理解する。 ・明治新政府が諸外国とどのような関係を築こうとしたか、理解する。	・四民平等へ向けた諸改革を整理し、文明開化の風潮と広まりを整理し理解する。	大政奉還の上表や、五箇条の誓文の史料を読み、新政府の方針について考察する。	・新政府の方針をとらえると知に、諸藩がどのように対応したかをそれぞれの立場に立って探求しようとする。	発表 各小単元について内容をまとめ、発表する。	タブレット	○	◎	
6	4 帝国主義の展開とアジア	・自由民権運動の展開について、その目的を整理し、理解する。 ・日清・日露戦争によって国際的な地位を高めた我が国が、東アジアや欧米との関係にどのような変化を生じさせたかについて、考察し、理解する。	・大日本帝国憲法の成立過程を理解し、その下で成立した制度や諸法典の内容を理解する。 ・日本の産業革命の特色を整理するとともに、就学率が向上し、学校制度がどのように展開したかを理解する。	・松方財政について、政策の内容を理解し社会にどのような影響を与えたか、考察する。 ・条約改正交渉の過程を、当時の国際環境と関連づけて考察させる。	大日本帝国憲法の資料を読み、現在の日本国憲法と比較して共通点や相違点を追求しようとする。 ・帝国主義について、列強の植民地化という観点を多角的にとらえて追求しようとしている。	グループ協議 ノート グループ協議 ノート ワークノート		◎	○	○
期末考査										
7	II 国際秩序の変化や大衆化への問い	・資料を活用し、戦争や交易における結びつきの変化が国際秩序の変化や大衆化の重要な側面であることを理解する。	・普通選挙や女性の参政権を求める動きが国際秩序の変化や大衆化の重要な側面であることを理解している。	・第一次世界大戦後の植民地問題や、生活様式の変化とその鋭気について考察する。	19世紀後半から20世紀にかけての国際関係の緊密化について見直しを持って学習に取り組もうとしている。	グループ協議 ノート		◎		○
8						課題テスト				
課題テ										
9	5 第一次世界大戦と大衆社会	・第一次世界大戦によって成立した総力戦体制と、その影響による社会の変化を理解する。 ・ヴェルサイユ体制とワシントン体制による国際秩序のあり方を理解する。	・ロシア革命の内容と、日本がシベリア出兵を行ったねらいを理解している。 ・アジア各地域における民族運動とその指導者について理解する。 ・日本の普通選挙実現にいたる護憲運動と、政府側の対応の推移を理解する。	・ヨーロッパ各国が国際協調路線を振った背景を考察する。 ・図や写真、票などを使いながら、日本における中間層の出現や都市化による変化を表現している。 ・視聴覚教材を通して、戦争のあり方が変化したことを実感し、その悲惨な状況について、理解する。	・国際連盟と国際協調路線の中で結ばれた条約について、その成果と限界を追求しようとしている。 ・第一次世界大戦後に労働運動や社会運動が活発化する背景と展開について、国際社会の状況と比較しながら検討しようとしている。	グループ協議 ノート DVDの感想	DVD「映像の世紀」第2集	○	◎	○
10	6 経済危機と第二次世界大戦	・第二次世界大戦の原因や総力戦としての性格、それらが及ぼした影響を理解し、平和の意義などについて考察する。 ・20世紀前半の国際政治の流れを概観し、国際関係の変遷と社会の特質を理解する。	・世界恐慌の発生原因・過程を理解する。 ・ドイツを中心としたファシズムはどのようにして台頭してきたか年表にまとめている。	・世界恐慌中の各国の鉱工業生産指数のグラフから、国ごとの回復状況を比較し、理解する。 ・2.26事件、日中戦争、三国同盟にいたる時期を年表にまとめ、その動向を表現する。	・世界恐慌は、国際秩序にどのような変化をもたらしたか、資本主義国、社会主義国の市展から多面的・多角的に追求しようとしている。 ・第二次世界大戦の結果、国際社会はどのように変化していくことになるか追求しようとする。	年表作成 グループ協議 ノート ワークノート		○	◎	
中間考査										
	7 戦後の国際秩序と日本の改革	・戦後の米ソ両陣営の対立、アジア・アフリカの民族運動と植民地支配からの独立を理解する。	・国際社会が平和と安定をどのようにして構築しているか理解している。	・国際連合の仕組みと内容について、政治的・経済的な面から理解して、新しい秩序にどのように対応していくか考察する。	・米ソの巨大化と、アジア諸国の独立・復興について、戦後の国際関係を考察しようとする。	ノート		◎	○	
11		・連合国は、どのような面で日本の民主化を進めていったのか理解する。 ・日本の主権回復のため、政府がどのように努力し、国際社会へ復帰したかを理解する。	・日本の占領政策について、年表にまとめている。 ・アメリカの対日占領政策が転換したことで、日本の独立達成、日米安保条約の締結に至ったことを、経済面と関連づけて理解する。	・日本国憲法の特徴と成立の意義を認識し、日本を民主主義的な国家として再建しようとする過程を、政治史的側面を中心に考察する。	経済の民主化、労働運動の進展、農地改革を多面的に考察し、戦後処理のあり方を追求しようとしている。	年表作成 ノート ワークノート		○	◎	
期末考査										
12	国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題	諸資料から情報を適切かつ効果的にまとめ、現代的な諸課題に関わる国際秩序の変化や大衆化の歴史を理解している。	宗教、ジェンダー、移民、難民などの問題について、資料を通して理解する。	宗教、ジェンダー、移民、難民などの問題について、具体的にどんな問題が起こっているのか探求する。	宗教、ジェンダー、移民、難民などの問題について、次の学習へのつながりや課題を見出そうとしている。	レポート DVDの感想	DVD「映像の世紀」第5集	○	◎	
1	III グローバル化と私たち 8 冷戦と世界経済	・東西冷戦の対立と、ヨーロッパ諸国の復興、アジア・アフリカでの第三世界の形成という、激動の時代を多角的に理解している。	・米ソの核開発競争について、理解する。 ・第三世界の形成が、国際社会に与えた影響を理解する。	・「雪解け」や米ソ関係の冷え込み、中ソ対立など外交関係の変化について考察する。	・「スターリン批判」が東側陣営に与えた影響を追求しようとする。 ・中東戦争、パレスティナ問題などの中東情勢について追求しようとする。	課題テスト レポート ノート		◎		○
2	9 グローバル化する世界	・戦後復興から、高度経済成長期に至った過程や国民生活の変化を知る。 ・冷戦終結後の世界の政治・経済の動向、これからの国際社会における日本の役割について考え、持続可能な社会について考察する。	・核軍縮に対する米ソや国際社会の取り組みについて理解する。 ・ゴルバチョフによるペレストロイカのとらえと、新思考外交を理解する。 ・開発途上の国々について、理解する。	・日韓基本条約・日中共同声明の資料を読み、内容を理解する。 ・ユーゴスラヴィア紛争の背景にある宗教・民族分布の複雑さを考察する。 ・日本のバブル崩壊以後の日本経済について考察する。	・高度経済成長のひずみ、諸課題について探求しようとする。 ・日本の国際貢献のあり方の変化に、経済面などの日本の国際社会における影響力の変化を見出そうとしている。	グループ協議 ノート DVDの感想 ワークノート	DVD「映像の世紀」第10集	○	◎	
学年末考査										
3	10 現代の課題	・現代世界の特徴や課題について、自らテーマを見つけてレポートにまとめ、報告・発表することができる。	・経済格差などの課題について、どのように対応していけばよいかを理解している。	・地域紛争やテロ、難民に対する排外主義の問題について、原因・過程を理解し、対応を考察する。	・近隣諸国との関係について、防衛強化の面、平和と安全の面からよりよいあり方を追求しようとする。	レポート		○	◎	